

香川県 高校入試情報

令和7年度香川県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○物理・化学・生物・地学から各1問ずつの大問4問からなるが、各大問はA、BまたはA、B、Cと分かれており、実質10問で構成されている。

●出題傾向について

○小問数が多く、問題文も長い。
○全領域にわたる基本的な知識が必要であり、なおかつ科学的思考力も求められる。

★香川県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 実験・観察から考察する問題の出題

・まとめのポイントから、実験・観察の目的や方法・結果をおさえ、さらにそこから考察する力を身につけておきたい。

新研究で対策！

●各単元の解説ページ「実験（観察）」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。
●「入試実戦講座 総合問題」(p.192～203)では、全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

■ 短文記述問題の出題

・短文記述問題が比較的多く出題されている。記述問題の練習を数多くしておくことが必要である。

新研究で対策！

●B問題では記述問題が充実！ 解説・解答集では、解答のポイントと誤答例・別解例を掲載しています。
●「即効チェック3 重要記述18」(p.170～171)と「入試実戦講座7・8 文章記述問題」(p.188～191)で、基本の確認と問題練習がしっかり行えます。

★新研究で出題した香川県の入試問題(令和7年度)

- ◆p.11 大問1「動物の分類」 ◆p.73 大問3「光合成と呼吸」
◆p.101 大問3「電流・電圧・抵抗」

令和7年度香川県入試では、
記述問題が出題されました。
よく出る記述問題をおさえておきましょう。



★香川県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
出題内容別の傾向	植物のなかま			●	
	動物のなかま				●
	物質の区別、気体の性質	●		●	▲
	水溶液の性質		▲		▲
	物質の状態変化			▲	
	光の性質		▲		
	音の性質/力のはたらき	▲		●	▲
	火山と地震	●		●	
	地層と過去のようす				●
	2年内容				
	物質の分解、原子・分子		▲	▲	
	物質の化学変化～酸化・還元、化学変化と熱～	▲	▲		▲
	化学変化と物質の質量	●	●	▲	▲
	生物と細胞/光合成と呼吸		●	●	●
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ	●	●		
	消化と吸収	●			
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ		●		
	気象観測と空気中の水蒸気	●	▲		●
	天気の変化	▲	●		▲
	電流の性質	●	▲	▲	●
	電流のはたらき	▲	●	●	▲
出題形式別の傾向	3年内容				
	水溶液とイオン、電池とイオン	▲		▲	●
	酸・アルカリとイオン		●		
	生物の成長とふえ方		●	●	●
	力と運動	▲		▲	●
	仕事とエネルギー	▲	●	●	▲
	いろいろなエネルギー				▲
	天体の動きと地球の自転・公転		●		
	太陽系と惑星			●	
	自然界のつり合い	▲			▲
出題形式別の傾向	科学技術と人間/自然と人間	▲		▲	▲
	大問数	4	4	4	4
	小問数	48	46	44	44
	記号解答	20	22	17	19
	短文記述	7	9	6	10
	計算問題	8	6	10	7
出題形式別の傾向	図・グラフ、モデル	1	1	2	1

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。